令和８年度　九州沖縄農業試験研究推進会議　野菜・花き推進部会
第２３回　イチゴ研究会　開催要領

九州沖縄農業試験研究推進会議　野菜・花き推進部会長
農研機構　九州沖縄農業研究センター　暖地野菜研究領域
荒木　琢也

１．趣旨

近年、九州地域のイチゴ生産では気候変動による温暖化の影響が顕在化しており、晩夏から秋季の高温化により促成栽培の頂果房及び第一次腋果房の花芽分化が不安定となり、安定的な収穫と収益性確保に向けた対策が求められている。

そこで、九州において気候変動がイチゴ生産へ及ぼす影響や対策について現状を整理するとともに、環境制御技術を活用した栽培事例や試験事例の紹介、近年取り組まれている新たな環境制御技術やスマート農業技術、九州各県における現場での普及状況や試験研究の進捗状況を共有し、今後の研究推進に資する。

２．主催　農研機構九州沖縄農業研究センター

３．開催日時　　令和８年 12 月８日（火）13:00 ～ 12 月９日（水）12:00

４．開催場所

１日目　現地検討会（貸切バス移動）

JR 諫早駅（西口）集合（13:00 発）　12 月８日（火)12:40～13:00 受付
（長崎県諫早市永昌東町 1-1）

① 大規模経営イチゴハウス（長崎県諫早市）

② 長崎県農林技術開発センター（長崎県諫早市貝津町 3118）

JR 長崎駅 解散（17:00 着）　（長崎県長崎市尾上町 1）

２日目　室内検討会

長崎県庁３階会議室（受付 9:00～）12 月９日（水）9:15～12:00（長崎市尾上町 3-1）

５．日程及び議事内容

１日目（12 月８日（火））

・現地検討

12:40～13:00	集合及び受付　JR 諫早駅（西口）
13:00～13:30	バス移動
13:30～14:30	深山農園 大規模経営イチゴハウス（長崎県諫早市） 「環境制御技術を活用したイチゴの大規模経営」
14:30～15:00	バス移動

15:00～16:10　　長崎県農林技術開発センター野菜研究室ハウス
「気候変動対策とスマート農業技術に関する試験研究」
16:10～17:00　　バス移動
17:00　　JR 長崎駅　到着・解散

2 日目（12 月 9 日（水））
・室内検討会　　長崎県庁 3 階会議室（長崎市尾上町 3-1）
9:00～9:15　　開場・受付
9:15～9:20　　開会・挨拶
9:20～9:50　　講演①「イチゴ栽培における飽差制御技術（仮）」
農研機構　西日本農業研究センター
中山間畑作園芸研究領域　園芸作栽培グループ
研究員　　山中　良祐　氏
9:50～10:30　　講演②「イチゴの局所 CO_2 施用と日射比例潅水の実証(仮)」
長崎県農業イノベーション推進室　技術普及・高度化支援班
主任技師　　松本　尚之　氏
10:30～10:40　　休憩
10:40～11:50　　検討
「九州地域のイチゴ産地における気候変動対策と環境制御による安定生産技術」
各県試験研究または普及指導担当者
11:50～12:00　　総括・その他
推進部会長
12:00　　会議終了

6．参集範囲
九州沖縄各県試験研究・行政・普及指導機関、九州農政局、沖縄総合事務局農林水産部、農研機構、その他部会長が認める者

7．連絡先（事務局）
（出欠、現地検討全般、室内検討会の会場について）
長崎県農林技術開発センター農産園芸研究部門　野菜研究室　室長　前田　衡
〒854-0063　長崎県諫早市貝津町 3118　TEL：0957-26-4318　FAX：0957-26-9197
E-mail：hitoshi.maeda@pref.nagasaki.lg.jp
（会議資料の作成・編集、室内検討会の内容について）
農研機構九州沖縄農業研究センター暖地野菜研究領域　野菜育種グループ　主任研究員　藤田敏郎
〒839-8503　福岡県久留米市御井町 1823-1　　TEL：0942-43-8362（直通）　FAX：0942-43-7014
E-mail：fujita.toshiro898@naro.go.jp

8．資料の作成、提出および出席申し込み
別途、連絡いたします。